

平成23年11月10日

薬事・食品衛生審議会
食品衛生分科会長 岸 玲子 殿

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会
農薬・動物用医薬品部会長 大野 泰雄

薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会
農薬・動物用医薬品部会報告について

平成23年10月6日付け厚生労働省発食安1006第7号をもって諮問された、食品衛生法（昭和22年法律第233号）第11条第1項の規定に基づくフルフェノクスロンに係る食品規格（食品中の農薬の残留基準）の設定について、当部会で審議を行った結果を別添のとおり取りまとめたので、これを報告する。

フルフェノクスロン

今般の残留基準の検討については、農薬取締法に基づく適用拡大申請に伴う基準値設定依頼及び魚介類への基準値設定依頼が農林水産省からなされたことに伴い、食品安全委員会において食品健康影響評価がなされたことを踏まえ、農薬・動物用医薬品部会において審議を行い、以下の報告を取りまとめるものである。

1. 概要

(1) 品目名：フルフェノクスロン [Flufenoxuron (ISO)]

(2) 用途：殺虫剤

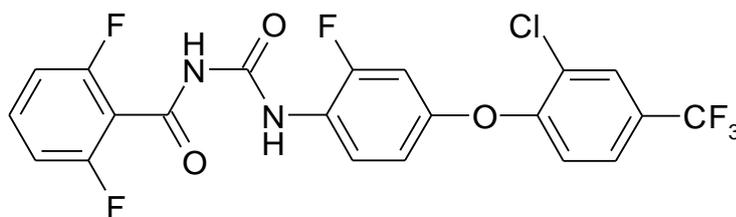
ベンゾイルフェニル尿素系殺虫剤（昆虫成長制御剤）である。幼虫の体内に取り込まれることにより、キチン質の生合成が阻害され、その結果、脱皮が不完全となることにより殺虫効果を示すものと考えられている。

(3) 化学名：

1-[4-(2-chloro- α, α, α -trifluoro-*p*-tolylloxy)-2-fluorophenyl]-3-(2,6-difluorobenzoyl)urea (IUPAC)

N-[[[4-[2-chloro-4-(trifluoromethyl)phenoxy]-2-fluorophenyl]amino]carbonyl]-2,6-difluorobenzamide (CAS)

(4) 構造式及び物性



分子式	$C_{21}H_{11}ClF_6N_2O_3$
分子量	488.5
水溶解度	0.0043mg/L (25°C)
分配係数	$\log_{10}P_{ow} = 4.01$ (25°C)

(メーカー提出資料より)

2. 適用の範囲及び使用方法

本剤の適用の範囲及び使用法は以下のとおり。

作物名となっているものについては、今回農薬取締法（昭和 23 年法律第 82 号）に基づく適用拡大申請がなされたものを示している。

10.0%フルフェノクスロン乳剤

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルフェノクスロンを含む農薬の総使用回数				
りんご	ナシハダニ リンゴハダニ	2000 倍	200～700 L/10a	収穫 14 日前まで	2 回以内	散布	2 回以内				
	キンモンホソカ ギンモンハモグリカ	2000～4000 倍									
	ハマキムシ類	2000～6000 倍									
	ヨモギエダシヤク	4000 倍									
なし	ハダニ類 ハマキムシ類	2000 倍		2000～4000 倍				収穫 21 日前まで	2 回以内	散布	2 回以内
	ハダニ類	4000 倍									
もも	ハダニ類	2000 倍		2000～4000 倍				収穫 7 日前まで	2 回以内	散布	2 回以内
	ハマキムシ類	4000 倍									
	モモハモグリカ	2000～4000 倍									
ネクタリン	ハダニ類	2000 倍		200～400 L/10a				収穫 7 日前まで	2 回以内	散布	2 回以内
	ハマキムシ類	4000 倍									
	モモハモグリカ	2000～4000 倍									
おうとう	ハマキムシ類 ヒメシロモントクガ	4000 倍	200～400 L/10a	収穫 7 日前まで	2 回以内	散布	2 回以内				
かんきつ	ミカンハモグリカ チャノキイロアザミウマ ミカンサビダニ	2000～4000 倍									
	ミカンハダニ	1000～2000 倍									
茶	チャノコカクモンハマキ チャノホソカ チャノミドリヒメコハバイ チャハマキ ヨモギエダシヤク チャノキイロアザミウマ チャノホコリダニ	4000 倍	100～300 L/10a	収穫 14 日前まで	3 回以内	散布	3 回以内				
キャベツ	コナガ アオムシ タマキシンウリハ ハスモンヨトウ ヨトウムシ ハイダラノメイガ	2000～4000 倍									
はくさい	コナガ アオムシ ヨトウムシ	4000 倍									
レタス 非結球レタス	ハスモンヨトウ オオタバコガ	4000 倍	100～300 L/10a	収穫 3 日前まで	3 回以内	散布	3 回以内				

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルフェノクスロンを含む農薬の総使用回数		
だいこん	アオムシ コガ ハイダバラノメイガ	2000～4000 倍	100～300 L/10a	収穫 14 日前まで	3 回以内	散布	3 回以内		
はつか だいこん		4000 倍		収穫 7 日前まで	1 回		1 回		
トマト	マメハモグ [®] リバ [®] エ オタハ [®] コガ [®]	2000～4000 倍		100～300 L/10a	収穫前日まで		4 回以内	4 回以内	
	ミカンキイロアサ [®] ミウマ トマトハモグ [®] リバ [®] エ	2000 倍					4 回以内	4 回以内	
ミニトマト	マメハモグ [®] リバ [®] エ オタハ [®] コガ [®]	2000～4000 倍					2 回以内	2 回以内	
なす	ミナミキイロアサ [®] ミウマ	2000～4000 倍			収穫前日まで		4 回以内	4 回以内	
	マメハモグ [®] リバ [®] エ ハダニ類	2000 倍					4 回以内	4 回以内	
ピーマン ししとう	オタハ [®] コガ [®]	2000 倍					3 回以内	3 回以内	
セルリー	マメハモグ [®] リバ [®] エ コナジラミ類 ハスモンヨトウ	4000 倍			100～300 L/10a		収穫 14 日前まで	3 回以内	3 回以内
パセリ	ハスモンヨトウ						収穫 7 日前まで	1 回	1 回
ねぎ	シロイモジ [®] ヨトウ ネギ [®] ハモグ [®] リバ [®] エ						収穫 14 日前まで	3 回以内	3 回以内
いちご	ハスモンヨトウ ミカンキイロアサ [®] ミウマ						収穫前日まで	3 回以内	3 回以内
きゅうり	ミナミキイロアサ [®] ミウマ						2000～4000 倍	収穫前日まで	4 回以内
	ウリノメイガ [®] トマトハモグ [®] リバ [®] エ	2000 倍					4 回以内		4 回以内
すいか	ミナミキイロアサ [®] ミウマ オタハ [®] コガ [®] マメハモグ [®] リバ [®] エ	2000～4000 倍					収穫 7 日前まで		3 回以内
	シロイモジ [®] ヨトウ	4000 倍	3 回以内			3 回以内			
メロン	ミナミキイロアサ [®] ミウマ	2000～4000 倍	収穫前日まで			3 回以内		3 回以内	
	タバココナジラミ類 (シルバーリーフ コナジラミを含む) トマトハモグ [®] リバ [®] エ	2000 倍		3 回以内		3 回以内			
かぼちゃ	トマトハモグ [®] リバ [®] エ	2000 倍		収穫前日まで		3 回以内	3 回以内		

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルフェノクスロンを含む農薬の総使用回数
しろうり	ウリノメイガ ミナキイロアザミウマ	2000倍	100～300 L/10a	収穫前日まで	1回	散布	1回
うり類 (漬物用) (しろうり、 とうがんを 除く)	ミナキイロアザミウマ			収穫3日前まで			
てんさい	ヨトウムシ	2000～ 4000倍	25L/10a	収穫7日前まで	4回以内		4回以内
	テンサイモグリハバエ カメノコハムシ ナミダダニ アシゲロハモグリハバエ	4000倍					
	ヨトウムシ	1000倍					
アスパラガス	ハスモンヨトウ オタハコガ	4000倍	100～300 L/10a	収穫前日まで	2回以内		2回以内
しゅんぎく	マメハモグリハバエ アザミウマ類 ハスモンヨトウ ヨトウムシ	2000～4000 倍		収穫7日前まで	2回以内		2回以内
にがうり	マメハモグリハバエ ウリノメイガ アザミウマ類			収穫前日まで	4回以内		4回以内
なばな類	ヨトウムシ類 ハモグリハバエ類			収穫21日前まで	3回以内	3回以内	

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルフェノクスロンを含む農薬の総使用回数		
ほうれんそう	ハスモンヨトウ マハモグリハエ シロホノメイガ ホウレンソウケガコダニ アシグロハモグリハエ	4000倍	100~300 L/10a	収穫3日前まで	3回以内	散布	3回以内		
さやえんどう	シロイチモジヨトウ	2000倍		収穫前日まで	2回以内		2回以内		
そらまめ	マハモグリハエ				3回以内		3回以内		
さやいんげん					2回以内		2回以内		
未成熟 そらまめ					3回以内		3回以内		
実えんどう	シロイチモジヨトウ				4000倍		収穫7日前まで	2回以内	2回以内
だいず えだまめ	ハスモンヨトウ	3000倍		収穫前日まで					
未成熟 ふじまめ									
きく(葉)	アザミヤカ類	4000倍		収穫7日前まで	1回		1回		
みつば	ハダニ類 キアゲハ	2000倍		収穫7日前まで 但し、伏せ込み 栽培は伏せ込 み前まで	2回以内		2回以内		
ブロッコリー	ハスモンヨトウ	4000倍		収穫7日前まで	3回以内		散布、但し 花穂の発生 期にはマルチ フィルム被覆に より散布液 が直接花穂 に飛散しな い状態で使 用する	3回以内	
みょうが (花穂)		2000倍		収穫前日まで					
みょうが (茎葉)		2000倍		みょうが(花 穂)の収穫前日 まで 但し、花穂を収 穫しない場合 にあつては開 花期終了まで					散布

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルフェノクスロンを含む農薬の総使用回数	
食用さくら(葉)	アザミウマ類	4000 倍	200～700 L/10a	収穫 7 日前まで	2回以内	散布	2回以内	
くきちしゃ	ハスモンヨトウ オオタバコガ			3回以内	2回以内		2回以内	2回以内
しそ科葉菜類 (バジルを除く)	ハスモンヨトウ			2回以内				
バジル	ハスモンヨトウ マメハモグリバエ				2回以内		2回以内	2回以内
食用トレニア タラゴン	ハスモンヨトウ			収穫 7 日前まで				
チャービル ゆきのした ディル(葉)				収穫 7 日前まで				
つるむらさき				収穫 前日まで				
とうがん	シキイロアザミウマ	2000 倍	100～300 L/10a	収穫 3 日前まで	3回以内		3回以内	
食用ぎく	マメハモグリバエ シキイロアザミウマ			収穫 7 日前まで	2回以内		2回以内	
甘長とうがらし	シキイロアザミウマ	4000 倍	100～300 L/10a	収穫 前日まで	3回以内		3回以内	
食用ミニバラ	シキイロアザミウマ	2000 倍		収穫 3 日前まで	2回以内		2回以内	
しそ(花穂)	ハスモンヨトウ	4000 倍		収穫 7 日前まで				
ふだんそう				2回以内				

作物名	適用病虫害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	フルフェノクスロンを含む農薬の総使用回数
あずき	ナミダダニ	4000 倍	100～300 L/10a	収穫 7 日前まで	2 回以内	散布	2 回以内
かんしょ	ハスモンヨトウ			収穫 3 日前まで			
にんじん	ヨウムシ			収穫 14 日前 まで			
すもも	クムシ類	2000 倍		収穫 7 日前まで	3 回以内		3 回以内
わさびだいこん	コガ	2000～ 4000 倍		収穫 7 日前まで	2 回以内		2 回以内
非結球あぶらな 科葉菜類	コガ アオムシ マメハモグリバエ	2000 倍					
せり科葉菜類 (みつば、パセリ、 セルリーを除く)	ハスモンヨトウ	4000 倍					
みつば	ハスモンヨトウ ダニ類 キアゲハ	2000 倍		収穫 7 日前まで 但し、伏せ込み 栽培は伏せ込 み前まで	1 回		1 回
パセリ	ハスモンヨトウ	4000 倍		収穫 7 日前まで	3 回以内		3 回以内
セルリー	ハスモンヨトウ マメハモグリバエ コナジラミ類			収穫 14 日前 まで			
未成熟 とうもろこし	アヲメイガ	2000 倍	収穫 7 日前まで	2 回以内	2 回以内		
モロヘイヤ	ハスモンヨトウ	4000 倍	収穫 7 日前まで	2 回以内	2 回以内		

3. 作物残留試験

(1) 分析の概要

① 分析対象の化合物

フルフェノクスロン

② 分析法の概要

試料からアセトン又はジクロロメタンで抽出・濃縮後、ヘキサンに溶解し、アセトニトリルへ分配する。フロリジルカラム及びシリカゲルカラムで精製後、高速液体クロマトグラフ (UV) で定量する。

定量限界 0.002～0.4 ppm

(2) 作物残留試験結果

国内で実施された作物残留試験の結果の概要については、別紙1を参照。

4. 魚介類への推定残留量

本剤については水系を通じた魚介類への残留が想定されることから、農林水産省から魚介類に関する個別の残留基準の設定について要請されている。このため、本剤の水産動植物被害予測濃度^{注1)}及び生物濃縮係数 (BCF : Bioconcentration Factor) から、以下のとおり魚介類中の推定残留量を算出した。

(1) 水産動植物被害予測濃度

本剤が非水田においてのみ使用されることから、非水田 PECtier1^{注2)}を算出したところ、0.011ppb となった。

(2) 生物濃縮係数

¹⁴C-標識フルフェノクスロンを用い、60 日間の取込期間を設定したニジマスの魚類濃縮性試験が実施された (濃度 34～53ng/L)。フルフェノクスロンの分析結果から BCFk^{注3)} = 25920 と算出された。

(3) 推定残留量

(1)及び(2)の結果から、フルフェノクスロンの水産動植物被害予測濃度:0.011ppb、BCF : 25920 とし、下記のとおり推定残留量が算出された。

$$\text{推定残留量} = 0.011 \text{ ppb} \times (25920 \times 5) = 1425.6 \text{ ppb} \div 1.43 \text{ ppm}$$

注1) 農薬取締法第3条第1項第6号に基づく水産動植物の被害防止に係る農薬の登録保留基準設定における規定に準拠

注2) 既定の地表流出率、ドリフト率で河川中に流入するものとして算出したもの。

注3) BCFk : 被験物質の取込速度定数と排泄速度定数から求められた BCF。

(参考) : 平成 19 年度厚生労働科学研究費補助金食品の安心・安全確保推進研究事業「食品中に残留する農薬等におけるリスク管理手法の精密化に関する研究」分担研究「魚介類への残留基準設定法」報告書

5. ADI の評価

食品安全基本法 (平成 15 年法律第 48 号) 第 24 条第 1 項第 1 号の規定に基づき、食品安全委員会あて意見を求めたフルフェノクスロンに係る食品健康影響評価について、以下のとおり評価されている。

無毒性量：3.7 mg/kg 体重/day

(動物種) イヌ

(投与方法) 混餌投与

(試験の種類) 慢性毒性試験

(期間) 1年間

安全係数：100

ADI : 0.037 mg/kg 体重/day

マウスの発がん性試験で肝細胞癌及び血管系腫瘍の増加が認められた。肝細胞癌については、用量相関性がなく、肝細胞癌と腺腫との合計では対照群との間に有意差が認められないこと、肝・複製 DNA 合成試験が陰性であったこと、発現頻度が背景データ範囲内であること、一方対照群の発現率が背景データの範囲を下回ったこと等により、フルフェノクスロン投与によるものではないと考えられた。血管系腫瘍の増加は、マウスの背景病変の一つであり、フルフェノクスロン投与の影響ではないと考えられた。

(食品安全委員会の農薬評価書フルフェノクスロン (第2版) P38 より抜粋)

なお、評価に供された遺伝毒性試験の *in vitro* 試験の一部で陽性の結果が得られたが、小核試験を始め *in vivo* 試験では陰性の結果が得られたので、フルフェノクスロンは生体にとって問題となる遺伝毒性はないと結論されている。

6. 諸外国における状況

JMPR における毒性評価はなされておらず、国際基準も設定されていない。

米国、カナダ、欧州連合 (EU)、オーストラリア及びニュージーランドについて調査した結果、米国において乳に、EUにおいて柑橘類、仁果類等に基準値が設定されている。

7. 基準値案

(1) 残留の規制対象

フルフェノクスロンとする。

なお、食品安全委員会による食品健康影響評価においても、農産物及び魚介類中の暴露評価対象物質としてフルフェノクスロン (親化合物のみ) を設定している。

(2) 基準値案

別紙2のとおりである。

(3) 暴露評価

各食品について基準値案の上限の量まで又は作物残留試験成績等のデータから推定される量のフルフェノクスロンが残留していると仮定した場合、国民栄養調査結果に基づき試算される、1日当たり摂取する農薬の量 (推定1日摂取量 (EDI)) のADIに対する比は、以下のとおりである。詳細な暴露評価は別紙3参照。

なお、本暴露評価は、各食品分類において、加工・調理による残留農薬の増減が全くないとの仮定の下に行った。

	EDI/ADI (%) ^{注)}
国民平均	16.1
幼小児 (1~6歳)	29.7
妊婦	13.3
高齢者 (65歳以上)	17.2

注) 個別の作物残留試験成績等がある食品についてはEDI試算、それ以外の食品についてはTMDI試算を行った。

TMDI 試算法：基準値案×各食品の平均摂取量

EDI 試算法：作物残留試験成績の平均値×各食品の平均摂取量

フルフェノクスロン 作物残留試験一覧表

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 ^{注1)} (ppm) 【フルフェノクスロン】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
りんご (可食部)	2	10%乳剤	2000倍散布 500L/10a	1回	13, 20, 29日	圃場A: 0.193 (1回, 29日)
					14, 21, 28日	圃場B: 0.092 (1回, 21日)
りんご (可食部)	2	10%乳剤	2000倍散布 500L/10a	2回	13, 20, 29日	圃場A: 0.342 (2回, 29日)
					14, 21, 28日	圃場B: 0.231 (2回, 28日)
りんご (可食部)	2	10%乳剤	2000倍散布 400L, 600L/10a	1回	14, 21, 30, 45, 60, 90日	圃場A: 0.146 圃場B: 0.143
					14, 21, 30, 45, 60, 90日	圃場A: 0.265 圃場B: 0.228
りんご (可食部)	1	10%乳剤	2000倍散布 600L/10a	1回	14, 21, 30, 45, 60, 90日	圃場A: 0.19
					14, 21, 30, 45, 60, 90日	圃場A: 0.20 (2回, 30日)
なし (可食部)	2	10%乳剤	2000倍散布 240L, 500L/10a	1回	14, 21, 30日	圃場A: 0.076 圃場B: 0.050 (1回, 21日)
					14, 21, 30日	圃場A: 0.088 圃場B: 0.144
もも (果肉)	2	10%乳剤	2000倍散布 400, 300L/10a	1回	14, 21日	圃場A: <0.01 圃場B: <0.01
					14, 21日	圃場A: <0.01 圃場B: <0.01
温州みかん (果肉)	2	10%乳剤	1000倍散布 500L/10a	2回	7, 14日	圃場A: 0.025 圃場B: 0.020 (1回, 14日)
温州みかん (果皮)	2	10%乳剤	1000倍散布 500L/10a	2回	7, 14日	圃場A: 4.17 (2回, 14日) 圃場B: 1.80
温州みかん (果実)	2	10%乳剤	1000倍散布 500L/10a	2回	7, 14日	圃場A: 0.629 (2回, 14日) 圃場B: 0.313
夏みかん (果肉)	2	10%乳剤	1000倍散布 500L, 900L/10a	2回	7, 14日	圃場A: 0.053 (2回, 14日) 圃場B: 0.030 (2回, 7日) (#) ^{注2)}
夏みかん (果皮)	2	10%乳剤	1000倍散布 500L, 900L/10a	2回	7, 14日	圃場A: 1.32 (2回, 14日) 圃場B: 1.1 (2回, 7日) (#)
茶 (荒茶)	2	10%乳剤	4000倍散布 400L/10a	1回	7, 14日	圃場A: 6.63 圃場B: 7.66
					7, 14日	圃場A: 7.94 圃場B: 7.22
茶 (浸出液)	2	10%乳剤	4000倍散布 400L/10a	1回	7, 14日	圃場A: 0.05 圃場B: 0.08
					7, 14日	圃場A: 0.06 圃場B: 0.06
キャベツ (葉球)	2	10%乳剤	2000倍散布 100-180L, 200L/10a	2回	7, 14日	圃場A: 0.038
					7, 13日	圃場B: 0.022 (2回, 13日) (#)
キャベツ (葉球)	2	10%乳剤	2000倍散布 100-180L, 200L/10a	4回	7, 14日	圃場A: 0.050 (4回, 14日) (#)
					7, 13日	圃場B: 0.032 (4回, 13日) (#)
はくさい (葉球)	2	10%乳剤	2000倍散布 200L/10a	2回	7, 14日	圃場A: 0.145 圃場B: 0.019
					7, 14日	圃場A: 0.134 (4回, 14日) (#) 圃場B: 0.200 (4回, 14日) (#)
はくさい (葉球)	4	10%乳剤	2000倍散布 200L/10a	2回	7, 14日	圃場A: 0.052 圃場B: 0.020 圃場C: 0.026 圃場D: 0.004
					7, 14日	圃場A: 0.288 (4回, 14日) (#) 圃場B: 0.028 (4回, 14日) (#) 圃場C: 0.168 (4回, 14日) (#) 圃場D: 0.008 (4回, 14日) (#)

農作物	試験 圃場数	試験条件				最大残留量 ^{注1)} (ppm) 【フルフェノクスロン】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
はくさい (葉球)	2	10%乳剤	4000倍散布 200L/10a	1回	7, 14, 21日	圃場A: 0.075 圃場B: 0.018
はくさい (葉球)		10%乳剤	4000倍散布 200L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A: 0.042 圃場B: 0.015
メロン (果実)	2	10%乳剤	2000倍散布 300L/10a	3回	7, 14日	圃場A: <0.005 圃場B: <0.005
てんさい (根部)	2	10%乳剤	2000倍散布 200L/10a	4回	7, 14日	圃場A: 0.069 圃場B: 0.030
てんさい (葉)	2	10%乳剤	2000倍散布 200L/10a	4回	7, 14日	圃場A: 3.40 圃場B: 8.20
おうとう (果実)	2	10%乳剤	4000倍散布 300, 400L/10a	1回	7, 14日	圃場A: 0.09(1回, 14日) 圃場B: 0.48
おうとう (果実)		10%乳剤	4000倍散布 300, 400L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A: 0.11(2回, 14日) 圃場B: 0.66
トマト (果実)	2	10%乳剤	2000倍散布 250-300L, 200L/10a	2回	1日	圃場A: 0.08 圃場B: 0.10
トマト (果実)		10%乳剤	2000倍散布 250-300L, 200L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A: 0.10 圃場B: 0.14(3回, 7日)
トマト (果実)		10%乳剤	2000倍散布 250-300L, 200L/10a	4回	1日	圃場A: 0.11 圃場B: 0.14
いちご (果実)	2	10%乳剤	4000倍散布 150L/10a	2回	1日	圃場A: 0.04 圃場B: 0.08
いちご (果実)		10%乳剤	4000倍散布 150L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A: 0.06 圃場B: 0.14
大根 (根)	2	10%乳剤	2000倍散布 200L/10a	2回	14, 21, 30日 13, 20, 29日	圃場A: 0.01 圃場B: 0.02(2回, 13日)(#)
大根 (根)		10%乳剤	2000倍散布 200L/10a	3回	14, 21, 30日 13, 20, 29日	圃場A: 0.02 圃場B: 0.02(3回, 13日)(#)
大根 (葉)	2	10%乳剤	2000倍散布 200L/10a	2回	14, 21, 30日 13, 20, 29日	圃場A: 2.02 圃場B: 0.32(2回, 13日)(#)
大根 (葉)		10%乳剤	2000倍散布 200L/10a	3回	14, 21, 30日 13, 20, 29日	圃場A: 2.46 圃場B: 0.44(3回, 13日)(#)
セロリ (茎)	2	10%乳剤	2000倍散布 150L, 180L/10a	2回	14, 22日 14, 21日	圃場A: 0.22(2回, 14日)(#) 圃場B: 0.73(2回, 14日)(#)
セロリ (茎)		10%乳剤	2000倍散布 150L, 180L/10a	3回	14, 22日 14, 21日	圃場A: 0.28(2回, 14日)(#) 圃場B: 0.97(2回, 14日)(#)
セロリ (葉)	2	10%乳剤	2000倍散布 150L, 180L/10a	2回	14, 22日 14, 21日	圃場A: 2.00(2回, 14日)(#) 圃場B: 5.58(2回, 14日)(#)
セロリ (葉)		10%乳剤	2000倍散布 150L, 180L/10a	3回	14, 22日 14, 21日	圃場A: 2.55(2回, 14日)(#) 圃場B: 8.12(2回, 14日)(#)
セロリ (茎葉)	2	10%乳剤	2000倍散布 150L, 180L/10a	2回	14, 22日 14, 21日	圃場A: 0.68(2回, 14日)(#) 圃場B: 2.09(2回, 14日)(#)
セロリ (茎葉)		10%乳剤	2000倍散布 150L, 180L/10a	3回	14, 22日 14, 21日	圃場A: 0.85(2回, 14日)(#) 圃場B: 3.19(2回, 14日)(#)
葉ねぎ (茎葉)	2	10%乳剤	4000倍散布 150L/10a	2回	14, 21日	圃場A: 0.88 圃場B: 0.12
葉ねぎ (茎葉)		10%乳剤	4000倍散布 150L/10a	3回	14, 21日	圃場A: 1.52 圃場B: 0.10
深ねぎ (茎葉)	2	10%乳剤	2000倍散布 200L/10a	4回	7, 14日	圃場A: 0.159(4回, 14日)(#) 圃場B: 1.04(4回, 14日)(#)
なす (果実)	2	10%乳剤	1000倍散布 250L, 200-250L/10a	4回	1, 3, 7日	圃場A: 0.18(4回, 1日)(#) 圃場B: 0.68(4回, 1日)(#)
すいか (果実)	2	10%乳剤	2000倍散布 250L, 300L/10a	4回	7, 14, 21日	圃場A: 0.03(4回, 14日) 圃場B: <0.01
アスパラガス (茎)	2	10%乳剤	4000倍散布 300L, 280L/10a	2回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.14 圃場B: 0.15
しゅんぎく (茎葉)	2	10%乳剤	2000倍散布 200L, 160L/10a	2回	3, 7, 14日 7, 14, 21日	圃場A: 5.60 圃場B: 3.27

農作物	試験圃場数	試験条件				最大残留量 ^{注1)} (ppm) 【フルフェノクスロン】
		剤型	使用量・使用方法	回数	経過日数	
しゅんぎく (茎葉)	2	10%乳剤	2000倍散布 200L, 160L/10a	3回	3, 7, 14日 7, 14, 21日	圃場A: 7.24(3回, 7日) (#) 圃場B: 2.91(3回, 7日) (#)
チンゲンサイ (茎葉)	1	10%乳剤	1000倍散布 200L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A: 2.48(2回, 7日) (#)
チンゲンサイ (茎葉)	1	10%乳剤	2000倍散布 200L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A: 0.46
ピーマン (果実)	2	10%乳剤	2000倍散布 250L, 200L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A: 0.34 圃場B: 0.50
こまつな (茎葉)	2	10%乳剤	2000倍散布 100L/10a	1回	3, 7日	圃場A: 2.2 圃場B: 0.81
こまつな (茎葉)		10%乳剤	2000倍散布 100L/10a	2回	3, 7日	圃場A: 3.08 圃場B: 0.61
未成熟えんどう (さや)	2	10%乳剤	4000倍散布 300L, 294L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A: 0.36 圃場B: 0.30
未成熟そらまめ (子実)	2	10%乳剤	2000倍散布 200L, 150L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A: <0.01 圃場B: 0.02
そらまめ (乾燥子実)	2	10%乳剤	2000倍散布 200L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A: 0.03 圃場B: <0.01
きゅうり (果実)	2	10%乳剤	2000倍散布 185-300L/10a	4回	1, 3, 7日	圃場A: 0.14 圃場B: 0.13
ほうれんそう (茎葉)	2	10%乳剤	4000倍散布 150L, 300L/10a	3回	3, 7, 14日	圃場A: 3.90 圃場B: 4.53
レタス (茎葉)	2	10%乳剤	4000倍散布 250L, 285L/10a	3回	3, 7, 14日	圃場A: 0.16(3回, 7日) 圃場B: 0.48
みずな (茎葉)	2	10%乳剤	2000倍散布 200L/10a	1回	7, 10, 14日	圃場A: 3.26 圃場B: 1.82
みずな (茎葉)		10%乳剤	2000倍散布 200L/10a	2回	7, 10, 14日	圃場A: 3.17 圃場B: 2.68
未成熟いんげん (さや)	2	10%乳剤	2000倍散布 300L, 150L/10a	2回	1, 7, 14日	圃場A: 0.48 圃場B: 0.39
しろな (茎葉)	1	10%乳剤	2000倍散布 150L/10a	2回	1, 7, 14, 21日	圃場A: 2.19
しろな (茎葉)	1	10%乳剤	2000倍散布 150L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A: 1.20
みつば (茎葉)	2	10%乳剤	2000倍散布 150L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A: 5.88 圃場B: 3.80
パセリ (茎葉)	2	10%乳剤	4000倍散布 250L, 200L/10a	1回	7, 14, 21日	圃場A: 4.80 圃場B: 3.25
だいず (乾燥子実)	2	10%乳剤	1000倍散布 200L/10a	2回	14, 21日	圃場A: 0.064(2回, 14日) (#) 圃場B: 0.047(2回, 14日) (#)
だいず (乾燥子実)	2	10%乳剤	4000倍散布 150L, 200L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A: <0.01 圃場B: <0.01
えだまめ (さや)	2	10%乳剤	4000倍散布 250L, 200L/10a	2回	1, 7, 14日	圃場A: 1.09 圃場B: 1.54
ネクタリン (果実)	2	10%乳剤	2000倍散布 270L, 300L/10a	2回	14, 21, 28日	圃場A: 0.18(2回, 28日) 圃場B: 0.22
未成熟ささげ (実)	2	10%乳剤	4000倍散布 200L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A: 0.1 圃場B: 0.3
ミニトマト (果実)	2	10%乳剤	2000倍散布 300L, 200L/10a	2回	1, 3, 7日	圃場A: 0.19(2回, 7日) 圃場B: 0.10(2回, 3日)
ししとう (果実)	2	10%乳剤	2000倍散布 307L, 350L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A: 1.14(3回, 3日) (#) 圃場B: 0.49(3回, 1日) (#)
ブロッコリー (花蕾)	2	10%乳剤	2000倍散布 300L, 200L/10a	2回	7, 14, 21日	圃場A: 1.59(2回, 7日) (#) 圃場B: 0.20(2回, 7日) (#)
みょうが (花蕾)	2	10%乳剤	2000倍散布 300L/10a	3回	1, 3, 7日	圃場A: <0.04 圃場B: <0.04
未成熟ふじまめ (果実)	2	10%乳剤	3000倍散布 200L/10a	2回	1, 3, 7, 14日	圃場A: 0.3(2回, 3日) 圃場B: 0.3